

新たな 文化財が 決定

地域の歴史や文化を未来につなげよう 区指定文化財・地域文化財

区では区文化財保護条例に基づき、区内の文化財の保護と活用を進めています。
新たに決定した指定文化財4件と地域文化財8件を紹介します。

【問合せ】文化観光課文化資源係（本庁舎1階）☎（5273）3563・FAX（3209）1500へ。

指定文化財（4件）

区内の文化財のうち特に重要なものを、指定文化財として保護・活用しています。今回の指定で、区の指定文化財は108件となります。

史跡

滝沢馬琴終焉の地

霞ヶ丘町14—1 明治神宮外苑信濃町休憩所



早稲田大学図書館蔵

『南総里見八犬伝』『椿説弓張月』で知られる江戸時代後期の戯作者・滝沢馬琴（1767年～1848年）が、最期の約12年をこの地で過ごしました。失明などを乗り越え、口述筆記で天保13年（1842年）に『南総里見八犬伝』を完成させた場所です。

有形文化財（建造物）

中井御霊神社の本殿・幣殿・拝殿

中井2—29—16

区内でも数少ない江戸時代～明治時代の神社建築です。簡素な構えの社殿、神社の森の面影をとどめる境内など、江戸近郊農村の鎮守社としての景観を伝える建造物です。



史跡

柳田國男旧居跡

市谷加賀町2—4—31



成城大学民俗学研究所蔵

日本の民俗学の創始者といわれる柳田國男（1875年～1962年）が、明治34年（1901年）から27年を過ごした場所です。柳田は、この地で民俗学への関心を深め、『遠野物語』などの初期の著作を執筆しました。まさに、「民俗学者・柳田國男」誕生の地といえる場所です。

史跡

斎藤茂吉終焉の地

大京町22—2

大正～昭和期の歌人で精神科医の斎藤茂吉（1882年～1953年）が、最晩年の昭和25年（1950年）から約2年を過ごした場所です。

体調が優れない中、茂吉は、この地で2冊の歌集『石泉』『霜』を刊行し、昭和26年（1951年）には文化勲章を受章しました。



斎藤茂吉記念館蔵

地域文化財（8件）

23年4月に新たに創設し、地域の身近な文化財や近現代の文化財を保護・活用の対象としています。地域の皆さんからも広く情報をお寄せ

都市・産業分野

西落合耕地整理記念碑

西落合2—17—17

葛谷御霊神社



昭和11年（1936年）、「葛谷耕地整理組合」が耕地整理事業を終了し、解散した際に建立されました。関東大震災以降の、落合地域での土地区画整理の起源を伝えています。

都市・産業分野

旧淀橋浄水場六角堂

西新宿2—11 新宿中央公園

旧淀橋浄水場の洋風の東屋で、新宿中央公園最高地点の「富士見台」にあります。建設から80年以上が経過しています。当時は富士山が見える見晴台として、浄水場職員の憩いの場でした。



都市・産業分野

旧淀橋浄水場蝶型弁

西新宿2—6—1 新宿住友ビル



旧淀橋浄水場で使われた排水バルブです。蝶型の止水弁は、関東大震災での玉川上水新水路の決壊に伴う、施設の改良工事の一環として設置されたといわれています。

文化・芸術分野

巴講睦の獅子図屏風

北新宿2—1

鎧神社の氏子組織・巴講睦が所有する、雌雄一對の唐獅子図です。

柏木（現在の北新宿）に住んでいた日本画家・山内多門が、大正7年（1918年）に描いた作品です。
※通常は非公開



文化・芸術分野、歴史分野

服部良一旧居跡

若松町24—1

作曲家・編曲家として「和製ポップス」の分野を確立した服部良一（1907年～1993年）が、昭和27年（1952年）から7年を過ごした場所です。代表作「青い山脈」のヒット直後にこの地に転居し、作曲活動を行いました。



※現在は別の建物が建っています（写真真左）。

歴史分野

天祖神社の神門

原町1—42



弘化2年（1845年）、氏子らにより建立された門です。武家屋敷の門に多い「薬医門」型式で、全体的に彫物などの装飾が多く、技巧的な造りの建造物です。

平和分野

戸山射撃場跡

大久保3—1 新宿コズミックセンター 一帯

明治7年（1874年）に陸軍用地となり、射撃の練習場が設置されました。その後、流れ弾で負傷者が出たため、コンクリート製のトンネル式射撃練習場が造られました。



射撃場跡（昭和32年）

平和分野

喜久井町戦災者供養観音像

喜久井町17

昭和20年（1945年）5月25日の空襲では、早稲田大学理工学研究所の防空壕で300人余の方が亡くなりました。被災から10年目に、慰霊と平和への願いを込めて、観音像が建立されました。



地域の文化資源等の
情報をお寄せください

電話かファックス（住所・氏名・電話番号、文化資源等の名称・所在地・推薦理由を記入）で、文化観光課文化資源係へ情報をお寄せください。文化財の指定等は、学識経験者等の専門的な調査を経て、区文化財保護審議会の審議を踏まえて決定します。